

東山を瓢箪で

東山瓢箪プロジェクト

瓢箪緑化で夏のエコと風情ある街に あなたも育ててみませんか

瓢箪を軒先で育て、東山地域を風情ある街にしようと呼びかけています。瓢箪はウリ科の植物で、一年草です。春に種を蒔くと夏に実をつけます。ツル状に成長しますので、緑のカーテンにも適しています。植木鉢やプランターでも育ちます。

瓢箪は「日本書紀」に登場するなど、日本で古くから栽培されてきました。東山は豊臣秀吉ゆかりの地です。秀吉は瓢箪をシンボルとして使っていたことは有名です。



「東山瓢箪プロジェクト」の紹介

「まちづくりカフェ@東山」にて発足したグループです。2012年春から、地域にゆかりのある瓢箪でまちづくりの取り組みをはじめました。

栽培や、工作、工芸品づくりなど切り口はさまざま。

種の配布、苗の提供、工作のワークショップなどを行っています。参加メンバー、地元企業、東山区のまちづくり支援事業*・京都府地域力再生プロジェクト支援事業*の助成を受け活動をしています。 ※2013年度のみ

「まちづくりカフェ@東山」の紹介

東山でのまちづくりに興味・関心のある人が集い、仲間をみつけて自由な発想で主体的にまちづくり活動を行う場として開かれています。子育てや観光、アートなど、自分たちが興味のあるテーマについて様々な活動を行っています。参加者が集まる「交流会」を区役所1階の交流ロビーで定期的に開催しています。

「まちづくりカフェ@東山」に関するお問い合わせは、東山区役所地域力推進室（電話 075-561-9105）まで

東山瓢箪プロジェクト

検索

栽培方法・活動情報など 詳しくはホームページをご覧ください。

地域の社寺での栽培など一緒に手伝ってくださる方も募集しています。

瓢箪プロジェクト
ホームページ

<http://higashiyama-hyoutan.com>

お問い合わせ・連絡先メール info@higashiyama-hyoutan.com 080-8533-3255 (代表 坂田)

ご注意：鑑賞用の瓢箪には毒性があるので食べられません。

千成瓢箪の栽培

街中でプランターや植木鉢で育てる方法を、メンバーの経験を元に紹介しています。

種蒔きと苗作り

時期

室内で発芽させるには、3月末から4月中ごろ。屋外では4月中ごろから5月中ごろ。

気温が25度を超えると発芽します。寒いと発芽しません。苗用ビニールポットなどに、土を入れ、種を1粒ずつ播きます。

発芽まで

室内の暖かな部屋に置き、毎日、水をやります。

発芽までは、日光が当たらなくても大丈夫です。

気温により異なりますが、約10日～2週間で発芽します。

発芽したら

日光の当たる場所に移動します。

日光に当たらないと弱い苗になります。

肥料

土が乾いたら、水やり代わりに、ハイポネックスなどの液肥（1000倍）をあたえたとより元気に育ちます。



定植（植え替え）

時期

本葉が4～5枚以上になってから植木鉢・プランター・地面に定植します。

土

鉢植・プランターの場合、園芸用の土でよい。

間隔

プランターの場合は、大きめのものに1本から2本。

肥料

定植後、ハイポネックスなどの液肥（1000倍）を水やり代わりに与える。

水やり

鉢植・プランターの場合は、土が乾燥していないか毎日注意してください。

日当たりが良い場所で育ててください。

害虫・病気

見つかったら、早めにスプレー式の薬を散布してください。



摘芯・整枝（剪定して蔓を増やし、伸ばす）

本蔓は本葉が5枚目の開いたら先を摘みます。すると脇芽（子蔓）が出ます。

そのまま育てると2m以上の高さに伸びます。

子蔓も5枚目の葉が開いたら先を摘みます。

4本程度で伸ばしていくと、綺麗に育ち、実もつきやすくなります。

蔓が沿うような網を張ってください。

上に登るように紐で結び、支えるなどして格好よく育ててください。

肥料は、週に1回程度、ハイポネックスなどの液肥（1000倍）を。



交配・受粉

瓢箪の開花は、日没頃です。通常、虫が飛んできて交配しますが、市街地では、確実に実がつくように人工交配をすることを薦めます。

雌花は花の下側に瓢箪型の膨らみがあります。

開花した雄花を摘み花びらを取り、雄しべを雌花の中心につけ受粉します。

収穫時期

工芸用には、皮が厚く堅いほど良品とされます。

完熟させることで堅くなります。実がつきはじめてから50日以上たつと完熟し工芸用に適した堅さになると言われていますので、なるべく長く蔓につけておくことが望ましいです。

自然乾燥するには、蔓をT字型にできるように長めに残すと紐をつけて乾かしやすいです。

葉や蔓が枯れるまで待って、収穫するのもお勧めです。



うまく発芽しなかった方へ

苗の提供を予定しています。詳しくはホームページで紹介

<http://higashiyama-hyoutan.com>